

南国中央支所管内より

友だちは宝物。財産です！

谷 綾さん(64)



接客関係の仕事で退職後、JA女性部に加入した綾さん。現在は、南国中央支部の副支部長を務めています。コロナの影響で活動制限される中、「女性部の一員として、今できることをしていきたい」と話し、仲間と活動できる幸せを噛みしめています。

自宅近くの畑では、ナスやオクラ、サニーレタスなどを栽培。レタスなどの軟弱野菜は「朝が勝負！」と、朝採りにこだわり「かざぐるま市」に出荷しています。

裁縫や絵を描くことなど多趣味な綾さん。色んなことができるのは「健康だからこそ。一つしかない命を健康で過ごせたら一番」と笑顔で話してくれました。

大川支所管内より

自然の中でのびのびと

近藤 颯太くん(5歳)
新くん(3歳)



豊かな自然に囲まれた大川村で、ブロック遊びやねんど遊び、体を動かして遊ぶことも大好きな颯太くん和新くん。「好きな食べ物は？」と聞くと、颯太くんは「おにく〜！」、さすが！美味しい大川牛を食べているだけに納得。新くんは「おいも〜」と元気いっぱい答えてくれました。2人は、時々ケンカもするようですが、いつの間にか仲直り。颯太くんは大きくなったら「パン屋さん」、新くんは「八百屋さん」になりたいそうです。

お父さんは「自然の中でのびのびとやりたいこと、好きなことをして大きくなってほしい」と2人の成長を楽しみにしています。

岡豊支所管内より

きれいな花々に癒されています

野村 安子さん(72)



「管理は大変やけど、開花が楽しみ」と笑顔の安子さん。今年の春、自宅近くに桜やサザンカ、ハナモモなどを50本程植樹しました。近所の方にもらい、育てていたフジバカマの花。その花に集まり吸蜜する渡り蝶「アサギマダラ」の存在をテレビで知り、魅了されました。昨年は、自宅にアサギマダラを確認。「今年も期待している」と胸を弾ませます。

植物園の散歩も楽しみで「好きなことやき、歩くのも苦にならない」と安子さん。出掛ける際はデジカメを持ち歩いているそうです。学習に役立てほしいと小学校に寄贈したフジバカマは、綺麗な花を咲かせていました。



からごんにちは 今月の気になる人

一つの木に一つの実。 心を込めて栽培しています！

和田 航佑さん(22)

友人の紹介でショウガ収穫のアルバイトをしたことで「農業に興味を持った」と話す航佑さんは、(株)西島園芸団地で、メロンやスイカの栽培を担当しています。

勤務し始めて3年目の航佑さん。前向きに仕事に打ち込む姿勢は、上司や先輩からの信頼も厚く、期待の存在です。ハウスの管理や栽培技術の習得に向けて、「周りの意見も参考にして、自分の経験に繋げていくように心掛けている」と栽培への熱い想いを語ってくれました。「自分の判断で栽培できるように、もっと経験を積んでいきたい」と前向きな航佑さん。今後の活躍が楽しみです。

長岡支所管内より



西島園芸団地内の「ICHIGO CAFE」では、航佑さんたちが丹精込めて育てたメロンを使ったメロンパフェ(¥980-)の他、季節のフルーツを使ったスイーツも味わえます。詳しくはHPをご覧ください。



お喋り大好き!!

飼い主：大西 サワ子さん(86)

ペット：ピーコちゃん(年齢不明)

長年飼っていた犬が亡くなり、寂しく思っていたところに、娘さんのご主人さんが「飼ってみるかえ」と連れて来てくれたのがセキセイインコのピーコちゃん。飼い始めて3年半が経ちました。

ピーコちゃんはいたずら好きのやんちゃな性格。以前は、桃太郎の話をよくしていたそうで、お喋りも大好き！「ピーコちゃん、ピーコちゃん」と毎日元気いっぱいです。

サワ子さんは、「話し相手になってくれたり、喧嘩したりと一人暮らしの私には良き家族」と話します。これからも家族の一員として仲良く、たくさんのお話しをして下さいね！

大川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



黄金に実った稲を収穫する児童

1 れいほく地域

おおとよ小学校 稲刈り体験



大豊町立おおとよ小学校の5年生10名は9月21日、地元農家の前田光盛さん(77)の水田約2アールで「黄金錦」の稲刈り体験をしました。児童らに稲作について知ってもらおうと、教育委員会や農業改良普及所の職員、JA職員らが協力し7年程前から続く活動。

児童らは、前田さんから刈り方の説明を受けた後、鎌を使って稲を刈り取りました。収穫後は穂先と根本を合わせて12株で一束になるよう結束。昔ながらの天日干しの手法「はざ掛け」にも挑戦しました。児童らは、目線の高さに竹を組み合わせたはざに稲束を掛けていきました。

今年は、長雨や日照不足により例年に比べて収量は3割減となりましたが、児童らは「友だちと協力して収穫することができて良かった」と収穫の喜びを味わいました。

収穫した米は1週間程天日干した後、学校給食で味わう予定です。



「心はひとつ」で優秀賞に輝いた植野永子さん

2 南国市地域

『家の光』記事活用体験発表 植野永子さん優秀賞

日頃の活動の成果を発表する『家の光』記事活用体験発表の審査会が9月28日、JA教育研修センターで開かれ、3女性部が発表を行いました。

管内からは、JA高知県女性部長岡地区副部長の植野永子さんが「心はひとつ」と題して発表。同女性部復活の経緯やモーニングサロン「嫁ついたらサロン」の活動について紹介しました。高齢になっても住み続けられる、住み続けたい地域社会を目指して「希望を持ち、繋がりを大事におもてなしの心

で」が合言葉。更なる女性組織活動の充実に向けての意気込みを語り、優秀賞に輝きました。

同発表は、令和3年度『家の光』大会での発表を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、審査会は事前に録画した動画で行われました。審査の結果、高知県代表はコスモス地区の吾北支部に決まりました。

3 れいほく地域 彩どりピーマン 「ベジフルストーリー収録」



特徴や栽培方法を説明する右城部会長(左)

JA高知県れいほく園芸部カラーピーマン部会は9月10日、テレビ高知「ベジフルストーリー」の撮影を行いました。同部会部会長の右城雄一さんのほ場で行われた撮影では、野菜ソムリエ上級プロの西村有加さんに「彩どりピーマン(三色カラーピーマン)」の特徴や栽培方法などを紹介しました。

当日は天候にも恵まれ、撮影は順調。管内で収穫の最盛期を迎えている彩どりピーマンの魅力発信しました。10月3日に放送された「ベジフルストーリー」では、彩どりピーマンを使った「カラーピーマンのマリネ寿司」のレシピが紹介されました。

4 南国市地域 「かざぐるま市」 「風の市」 新規加入者説明会



研修会に参加する新規加入者

「風の市」運営協議会と「かざぐるま市」運営協議会は9月15日、新規加入者説明会を開きました。南国営農経済センターで行われた説明会には、新たに出荷を希望する9人が参加。同協議会の会長らは、消費者の期待に応えるため、安心・安全な農作物を出荷していくよう呼びかけました。

参加者は、出荷規則や生産履歴の記載方法などを確認した後、各直販所で実施された現地説明会にて、商品の陳列やバーコードの発行方法を見学。出荷希望者は生産履歴を提出後、出荷を開始します。

5 れいほく地域 嶺北家畜市場 9月定例市



85頭が取引された定例市

土佐町の嶺北家畜市場で9月25日、定例市が開かれ、子牛70頭、成牛15頭の計85頭が取引されました。子牛の平均取引価格は、褐色和種が44万円、黒毛和種が58万円。子牛全体では47万円でした。

最高値は黒毛和種の子牛去勢(日齢261日、体重301kg)が73万円でせり落とされました。

嶺北畜産協会の西村行雄理事長は、「緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令により、外食産業が苦境に陥っている影響が色濃く、価格も全体的に下降気味」と話しました。今回は11月25日に開かれます。

6 南国市地域 突撃！ 生産者の晩ご飯！ 生中継でレシピ公開



生中継でレシピを紹介する隅田部会長

JA高知県南国大葉女性部は9月28日、生産者が作る自慢のご飯を熱燗ドラゴンの二人が美味しく頂くテレビ高知「からふる」の生中継企画で南国市の大葉を使った料理のレシピを紹介しました。

南国南部集出荷場で行われた撮影では、同部会の隅田り子部長が「大葉とちくわの梅肉巻き」と「大葉のミルクプリン」を紹介。直販所「かざぐるま市」「風の市」にて販売している「大葉茶」も振舞われました。撮影は終始和やかな雰囲気で行われ、大葉の魅力をPRしました。

えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

土壤消毒で健康な土に蘇らせませんか

同じほ場で同じ作物を栽培し続けると、その作物を好む病原菌が増殖し、連作障害を招いてしまいます。これを回避するために定植前にほ場に合った土壤消毒を行いましょう。

●連作障害による影響

土壤中に生息している病原体が、作物の根や茎など土壌と接している部分から侵入し、増殖して発症する病気のことを土壤病害といいます。生育が悪くなったり、株全体が枯れてしまうなどの症状があります。一度その症状になると、回復の見込みはほとんど無いため、収量の減少に繋がります。

●土壤病害対策

土壤消毒を行うことで土壌に生息している病原菌を減少させることができます。定植前にほ場に合った土壤消毒を行い、収量アップを目指していきましょう。

クロルピクリン

吸収缶（活性炭入り）付き防護マスク、保護眼鏡、ゴム手袋等保護具をつけて作業を行なってください。

1. 畑は、なるべく深く耕し、大きな土塊がないよう土をよく砕く。
2. 注入は30cm間隔で、深さ15〜20cmの位置にむらのないよう注入する。
3. 安全性と効果が高まるよう、薬剤を注入後、ポリエチレン等で地表面を被覆する。

※地温の程度で被覆日数が変わります。（地温が25〜30℃の場合、被覆は約10日間）

土壤還元消毒

「土壤還元消毒」は、低温で効果を示す消毒法です。ただし「どぶ臭」があるので、住居が近接している場所では注意が必要です。

1. フスマや米ぬかなど、分解されやすい有機物を土壌に混入する。
2. 有機物を混入した土壌に、十分な水を入れる。予め全面を、ビニール等で被覆しておく（散布後の被覆作業が困難になるため）
3. 太陽光に当て、30℃の地温を確保する。期間は20日間程度で、冬季では1〜2か月。

GAP 掲示板 vol.20

今月の優良事例

れいほく地域

「ほ場内の管理について」 (大豊町：土佐甘とう農家)

優良ポイント：ほ場内をきれいにし、よりよい栽培に努めましょう。剪定した枝葉をそのままにすると、そこから病気が増殖し、株や収穫物にも影響します。残渣はほ場外に持ち出し、清潔に保ちましょう。



↑土佐甘とう農場

南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

088186312415

果樹の剪定

剪定は、樹全体に光をいきわたらせ、成長と結実のバランスを整えより、管理しやすくするために必要な作業です。選定が適切でない、隔年結果や病害虫のものになります。

剪定のポイント

- ・ 太い不要な枝を除く。
- ・ 上下が重なる枝は、下を優先して残す。
- ・ 上部の側枝を短くし、下の枝が陰になることを防ぐ。
- ・ 強剪定は樹を衰弱させる恐れがあるため、一度の剪定量を考慮する。

剪定の種類

- ・ 切り返し剪定
枝の途中で切る剪定です。切断部付近の芽から強い新梢が発生しますが、花芽は着きにくくなります。主に栄養生長を促進するので樹勢の落ち着いた樹を中心に行います。
- ・ 間引き剪定
枝の基部から切り落とす剪定



南国営農経済センター 営農指導課 森 圭吾

です。込み合った枝を除くことで、風通しや、日当たりが良くなり作業性も向上します。生殖生長を促進するため、花芽をつけやすくしたい場合に行います。

剪定を行う時期には、冬季剪定と夏季剪定があります。

冬季剪定

一般的に剪定といえばこの時期のことを指します。樹形を整えるため夏以降伸びた枝を切り詰める基本的な作業で12月〜2月にかけて行います。

夏季剪定

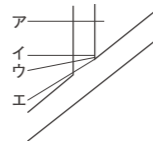
果樹の形成や開花結実に関わる剪定です。夏季剪定は樹形に対する影響が冬季剪定とは対照的なので、これを上手に用いることで樹冠の大きさや樹勢の調節を効果的に行うことができます。6月〜9月にかけて行い、冬季剪定の補助程度にとどめます。

品目ごとの剪定期

| | |
|-----------|--------|
| ウメ | 11〜12月 |
| ブドウ、キウイなど | 12〜1月 |
| カキ、モモなど | 12〜2月 |
| ミカン他カンキツ類 | 3〜4月 |

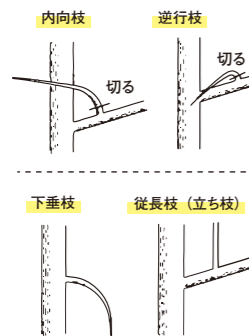
剪定の注意点

- ・ 切り返し剪定の場合は、芽の直上で切り返します。
- ・ 間引き剪定は、枝の分岐点で切ります。
- ・ 切り口は最小の面積になるようにします。
- ・ ア…切り口から元に かけて枯れる。
- ・ イ…切り口から水が たまり腐る。
- ・ ウ…最適
- ・ エ…切り口の面積が広くなってしまう。

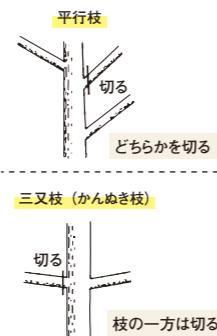


剪定で除く枝

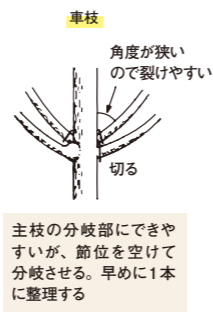
- ・ 車枝…近くから何本も枝が出ている
- ・ 三又枝…左右の枝が貫いて見える様な2つの枝
- ・ 平行枝…複数の枝が平行に伸びてしまっている枝
- ・ 徒長枝…主枝の途中から直立している枝
- ・ 下垂枝…下向けの弱い枝



生育を妨げ、日照を悪くするのでただちに切る



どちらかを切る



角度が狭いので裂けやすい

逆行枝…幹に向いて生えてしまっているもの

栽培講習会

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

日時内容

令和3年12月15日（水）
13時30分〜14時40分

●すいか

13時30分〜14時

●キウイ

14時10分〜14時40分

場所

JA高知県南国営農経済センター2階
(南国市上野田30311)

講師

JA営農指導課職員

※参加ご希望の方は12月14日（火）までに、JA高知県南国営農経済センター営農指導課（088186312415）まで連絡をお願いします。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

新聞紙スリッパやバケツを使った即席トイレは、身近にあるもので作れて便利です。

(十市支所・63歳)

▼思いもつかなかった身近なものが、簡単に災害時に役立つものに大変身。もしもの時の備えとして、覚えておきたいですね。「家の光」には、皆さまの暮らしに役立つ情報が毎月掲載されています。是非、手に取って見てみて下さいね。

(大川支所・62歳)

▼どれも美味しそうなお料理でした。調理方法もナスと同じでいいそうです。JA高知県のホームページにも、米ナスを使ったレシピを掲載しています。こちらも是非、参考にして下さい！

7月号では、立派な景品をありがとうございました。ある日突然、冷蔵された宅急便が届き、家族同大喜びでした。毎月のように抽選を行っているのか、また何件ほどの応募があるのか気になるところです。景品の選定方法や出題裏話など、クイズ特集を組まれても面白いかなと思います。

(南国中央支所・70歳)

▼当選おめでとうございます!! 応募数は、月によってバラつきはありますが、県下で400通前後、管内だけでも、毎月70通以上の応募をいただいております。貴重なご意見ありがとうございます。参考させていただきます。

地元の野菜がいろんなところで、いろんな人たちに食べてもらえることを知り嬉しかったです。私も早速、米ナスを買ってようと思いました。

(本山支所・46歳)

▼産地・飲食店・消費者をつなぐ取組みとして、今年で17年目を迎えた「れいほく米ナスフェア」。高知県が出荷量日本を誇る米ナスの魅力を多くの方に知ってほしいと思います。

簡単な防災アイデア。知らなかったこと、思いもつかなかったので、有難いです。参考にさせていただきます! この記事(スイートコーン)の播種したのは、我が家です。

(長岡支所・51歳)

▼「防災グッズ」万の備えは大切ですね。参考にしてみたいです。スイートコーンの収穫体験。子どもたちもとても楽しそうでした。私も帰りに収穫したてのスイートコーンをいただき、美味しくいただきました。

大好きなシャインマスカットがようやく、買い求めやすい値段になってきました。柿や梨、秋は美味しい果物が沢山あって楽しみです。

(久礼田支所・58歳)

▼味覚の秋! 楽しみです。シャインマスカットの美味しさの虜になった今年。スパー等で見かける度に、お財布と相談しています。旬を迎える梨や柿。短い旬を追い求めて、直販所を巡りましょう!!

南国

「高知県農業協同組合南国市無料職業紹介所」へ登録しませんか?

「無料職業紹介所」は、農繁期などで人手が必要になる組合員と、農業のお手伝いをして収入を得たい方を繋ぐ事業です。

求人希望される方

求人者は、組合員の方で農業に関する求人が対象となりますので、それ以外の求人受付はできません。

※詳しくは、下記お問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先

南国営農経済センター
営農企画課 担当：宮崎
(TEL：088-863-2415)

求職希望される方

無料職業紹介所は、雇用契約書を交わす際に、JA事務局がサポートするので、トラブルは少ないです。求人者との面談には、JA事務局も同席し、もしもの時には間に入るようにしています。勤務体系は本人と相談して決めています。休みは事前に相談してもらえれば変更も可能です。

南国

廃棄農薬・農薬空容器の回収

廃棄農薬と農薬空容器を回収します。下記の回収場所へご持参ください。なお、手続きには印鑑(認印可)が必要です。必ずご持参ください。

日程・場所 令和3年12月3日(金) 久礼田支所
12月7日(火) 十市経済課
12月8日(水) 南国南部資材店舗
12月10日(金) 南国倉庫前

時間 午前9時～正午まで

対象 農薬空容器 ※ポリ容器は十分に洗浄し、キャップと容器本体を別々にして下さい。

- ①ポリ容器②臭化メチル空缶
- 廃棄農薬①廃油…乳剤、液剤、クロールピクリン、空ガラス瓶、不用品、シアン化合物、水銀含有物
- ②汚泥…粉剤、粒剤、水和剤、くん煙剤、アルミ袋、不用品、水銀含有物

※水銀含有物(空容器含む)・臭化メチル(中身入)は別途料金となります。

お問い合わせ先 南国営農経済センター購買課 (TEL：088-863-2413)

南国

直販所「かざぐるま市」でガラガラ大抽選会開催します!

直販所「かざぐるま市」では、日頃の感謝を込めて、ガラガラ大抽選会を開催いたします。期間中に同直販所で500円お買い上げ毎に、補助券を配布いたします。補助券を集めて、ガラガラ大抽選会に参加しませんか? 豪華景品ゲットのチャンス!!

※補助券4枚で1回の抽選が可能です。
※抽選会当日は、補助券を必ずご持参下さい。

補助券配布期間 令和3年11月19日(金)～令和3年12月19日(日)

抽選日 令和3年12月18日(土)、令和3年12月19日(日)の2日間

抽選時間 両日ともに8:00～15:00まで

※詳しくは、下記までお問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先

南国営農経済センター組合員課
担当：楠瀬・千葉 (TEL：088-863-2416)